

大震災・復興ニュース(第90報)

平成25年1月10日
 仙台地方振興事務所水産漁港部

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 測定年月日 平成24年12月26日～1月8日
- 測定分析機関 宮城県, いであ(株), 東北緑化環境保全(株), (独)水産総合研究センター-中央水産研究所, (財)日本冷凍食品検査協会
- 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り, 安全性に問題ないことが確認されました。

水産物(漁獲日 平成24年12月21日～1月7日) (単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
ゴマサバ	三陸南部沖	0.43	スズキ	金華山沖	1.3
スケトウダラ	宮城県沖	不検出	スズキ	亶理荒浜沖	4.3
マダラ	宮城県沖	9	ヒラメ	亶理荒浜沖	2.1
マダラ	宮城県沖	2.2	マダラ	宮城県沖	1.6
マダラ	宮城県沖	1.3	マダラ	金華山～江の島沖	6.1
マダラ	宮城県沖	不検出	マダラ	宮城県沖	1.1
マダラ	宮城県沖	8.5	ヒラメ	網地島沖	不検出
マダラ	宮城県沖	不検出	マダラ	宮城県沖	2.0
マダラ	宮城県沖	2.0	マダラ	宮城県沖	1.7
マダラ	宮城県沖	2.9	マダラ	宮城県沖	7.4
ムシガレイ	江の島沖	4.3	放射性物質値は漁獲日における値を示す。		

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

平成24年塩釜市魚市場の水揚状況

塩釜市魚市場の平成24年12月の水揚は, 鮪延縄船を中心に数量で1,174トン, 金額で748,509千円となり, 鮪延縄船の隻数・数量減により前年同月比数量で991トンの減, 金額で243,682千円の減となりました。

平成24年歴年では, 県内他魚市場機能の復旧が進むにつれ, 昨年目立った沖合底曳船, 大目流し網船, 鰹・鮪旋網船の入港が減少し, 主力の鮪延縄船の入港隻数も減少しました。

一方, 陸送上場については, 太平洋北部水域で操業する遠洋底曳船のクサカリツボダイの豊漁により, 数量・金額ともに昨年を大幅に上回りました。

これらにより, 平成24年の水揚げは, 隻数1,703隻, 数量(陸送込み)25,473トン, 金額(陸送込み)14,142,823千円となり, 平成23年と比較して数量で2,812トンの増, 金額で3,712,526千円の増と, 数量・金額ともに平成23年を大きく上回る結果となりました。

塩釜市魚市場水揚状況 (ト,千円)

月	平成24年		平成23年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1	1,225	552,653	1,405	653,198	87%	85%
2	760	428,901	915	439,655	83%	98%
3	1,281	728,329	246	153,638	521%	474%
4	2,219	1,183,072	221	168,510	1004%	702%
5	3,492	1,817,708	2,172	842,007	161%	216%
6	2,498	1,207,308	2,158	753,917	116%	160%
7	2,289	1,209,274	2,723	893,859	84%	135%
8	2,949	1,722,488	2,754	1,500,362	107%	115%
9	3,308	1,662,013	1,930	963,116	171%	173%
10	1,677	1,287,220	2,939	1,635,613	57%	79%
11	2,601	1,595,349	3,032	1,434,229	86%	111%
12	1,174	748,509	2,165	992,191	54%	75%
累計	25,473	14,142,823	22,660	10,430,295	112%	136%

<トピックス>

塩釜市魚市場が初競り

平成25年1月4日、塩釜市魚市場の初競りが盛大に行われました。

当日は大分県と高知県のまぐろ延縄船3隻が入港し、7時30分からの初競り式の後、合計2,506本、約68tのまぐろ類が上場され、メバチマグロでは最高4,000円/kgの値が付きました。

第65回奉献乾海苔品評会審査会

平成25年1月8日、第65回奉献乾海苔品評会の審査会が塩釜神社社務所で行われました。

今回の出品数は116点（前回60点、前々回153点）であり、厳正な審査の結果、優賞が手代木浩二氏（宮城県漁協鳴瀬支所）、準優賞が相澤良弘氏（七ヶ浜支所）となり、皇室献上の栄誉を得ました。おめでとうございます。

その他の結果は以下のとおり（敬称略）。

一等：三浦正信（矢本支所）、鈴木享（七ヶ浜支所）、渡辺重雄（七ヶ浜支所）、高橋正藤（七ヶ浜支所）、手代木千年（鳴瀬支所）、齋藤吉勝（七ヶ浜支所）

二等：菊地幹彦（巨理支所）、齋藤喜男（七ヶ浜支所）、寺澤春彦（七ヶ浜支所）、星兵喜（七ヶ浜支所）、佐藤正美（七ヶ浜支所）、木村裕也（七ヶ浜支所）、丹野侃（石巻湾支所）、熊谷久義（鳴瀬支所）

技術賞：伊藤幸則（塩釜市第一支所）、相澤榮喜（七ヶ浜支所）、佐藤守（七ヶ浜支所）、大石顕（七ヶ浜支所）、阿部宗（石巻湾支所）

三等以下については入賞者多数のため省略

災害復旧応援職員の紹介

漁港漁場班に配属となりましたくまさきこうすけ熊崎幸典と申します。高知県高知土木事務所鏡ダム管理事務所から派遣として、1月～3月の3ヶ月という短い期間ではありますが、宮城県の漁業関係者ならびに県民の方々のために復興のお手伝いをさせていただきます。

見た目どおりに食べることとお酒を飲むことが大好きなので、宮城ならではのおいしい食べ物やお酒があれば教えていただきたいと思っています。

宮城県には初めて来たのですが、高知県と比べて非常に寒いので驚いています。

できるだけ早くこの寒さにも慣れて、少しでも復興のために力になればと思いますのでよろしくをお願いします。



初競り式の様子



審査会の様子



熊崎幸典さん